

着衣着火による火災が発生しました！！



先日、江戸川消防署管内で着衣着火による火災が発生し、けが人が発生しました。

東京消防庁管内において、着衣着火による死者発生率及び負傷者数が前年と比べて増加しています。

着衣着火の主な出火原因で最も多いのが、「ガステーブル等」です。最近のガステーブルは大型化し、バーナが3口以上ある多口バーナのものが普及してきており、バーナの火をつけたままやかんと鍋を取り替えようとした際に、バーナの炎により袖の部分に着火するなどの事例が発生しています。こうした「あふれ火」状態の増加に加えて、ゆったりとしたホームウェアや生地の表面が細かい起毛状になっている衣服や素材等は、ガステーブル等を使用中に炎が接触していることに気づかず、着衣着火する場合がありますので注意しましょう。

また、仏壇に灯明を灯した後に袖に着火する場合もあるので注意しましょう。

着衣着火の主な出火下人と死傷時の状態別状況

区分	合計	主な出火原因							死傷時の状態								
		ガステーブル等	ロウソク	ライター	大型ガスこんろ	電気ストーブ	大型ガスレンジ	その他	家事従業中	作業中	休憩中	初期消火中	採暖中	飲食中	就寝中	その他・不明	
火災件数	65	38	6	5	3	2	2	9	中	中	中	中	中	中	中	中	不明
死者	7	7	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	1	1	-	-	-
負傷者	66	38	6	6	3	2	2	9	29	13	8	6	1	-	1	8	